

2021年9月13日 聖書朝礼（中学、オンライン）

「あなたがたは神に選ばれ、聖なる者とされ、愛されているのですから、憐れみの心、慈愛、謙遜、柔軟、寛容を身に着けなさい。互いに忍び合い、責めるべきことがあっても、赦し合なさい。主があなたがたを赦してくださったように、あなたがたも同じようにしなさい。いつも感謝してなさい。キリストの言葉があなたがたの内に豊かに宿るようにしなさい。知恵を尽くして互いに教え、諭し合い、詩編と賛歌と靈的な歌により、感謝して心から神をほめたたえなさい。」

～コロサイの信徒への手紙、3章 12～17～

先週は前期期末考査お疲れ様でした。今日から毎日ではありませんが、対面授業が始まりました。

変異株による緊急事態宣言の最中で厳しい状況は続いているが、この事態を真摯に受け止め、今まで以上にしっかりと感染防止対策を強化しながら、皆さんの学び続ける環境を皆さんと一緒に作っていきたいと思います。これから話すコロナ感染防止の話は皆さんもよく知っている話ですが、何回言っても足りない状況に置かれていることを理解して話を聞いて賢明に行動して頂きたいと思います。家庭感染や無症状の感染者が増えている中、家庭も安全な場所だとは言い切れなくなりましたが、基本をしっかりとやればコロナは防げます。変異株であっても無症状の場合、体内で15日くらいで消滅するとされています。皆が自分も無症候性 病原体 保有者だと思い自分からコロナを広めないという考え方が必要ではないでしょうか。皆さんも良く知っている通り、新型コロナウイルスは飛沫感染、エアロゾル感染、接触感染によって広がります。飛沫感染は、咳、会話などで飛び交うウイルスを含んだ飛沫が2m以内の距離で直接に目・鼻・口に付着することで感染されます。エアロゾル感染は、屋内外にかかわらず、人が集まる密な場所で、運動・叫ぶ・歌うなどで発生して長時間空気中に浮かんでいるエアロゾルを吸い込むことによって感染されます。接触感染は、人と直接触ったり、汚れたものを触ったりして、ウイルスが付いた自分の指で目・鼻・口を触ることによって感染されます。これに対して皆さんの学校生活の中で気になることだとすれば、腕を組んだり手をつないだり人のものを触ったり大きな声を出したりすることかなと思います。皆さんにとっては学校生活の中で何が気になりますか。クラス又は部活の中で話し合って、みんなが少しでも安心して学校生活を送って行けるといいと思います。しかし、感染防止のため皆さんは本当によくやっていると思います。マスクもしっかりとやっていますし、手洗いや消毒もしっかりとやっています。特に、いつも気の毒だと思いますが黙食もしっかりとやっているのでその様子にはとても安心していますし、感心しています。ありがとうございます。私たちの高い意識と行動力によってコロナ終息を早めていけると信じて、マスクを外せる日までみんなで頑張りましょう。先程話した気になる皆さんの行動に対して、先生方が注意したら素直に行動を改めてください。皆さんの行動に怒っているわけではなく、コロナから皆さんを本当に守りたいと思う心だけの事です。

今日読まれた聖書の言葉のように「さんは神さまに選ばれ、愛されているのですから、憐れみの心、寛容を身に着け、互いに忍び合い、責めるべきことがあっても、赦し合って」生活していきましょう。そして、国際社会を生きる女性として、いつも感謝の心で、周りの事、家族の事、世界の弱い立場にいる人々の事を忘れず祈っていきましょう。マスク・手洗い・黙食は私たちをコロナから守ってくれますが、感謝の心・思いやりの心は私たちをあらゆる心配や暗い心から守り、喜びを与えてくれます。今週も祈りを大切に、明るく生活していきましょう。

